

探究・校務改革 支援補助金 2025

令和6年度補正予算
地域未来人材育成支援民間サービス等利活用促進事業費補助金



探究的な学びの高度化/教職員の校務負担軽減を目指して

効果報告レポート

【事業者名】

株式会社キタイエ

【サービス名称】

自己、社会、進路を一貫させた個別最適な探究学習推進支援パッケージ

【サービスの支援項目】

カテゴリ-1 探究的な学びの高度化 メインサービス

2026年1月



1. サービスの概要、特徴

自己探究～進路探究～社会探究を一貫して推進する授業・ワークショップ/個別サポートのプログラムを提供

(1) 導入によるメリット、類似サービスとの違い等

- ・ メリットは、①子どもの主体性を引き出す授業・カリキュラムを学校に定着させられる、②先生がサポートしきれない生徒にもオンライン・オフラインで伴走
- ・ 類似サービスとの違いは大きく3つ
 - 慶應義塾大学大学院で研究開発された、子どもの本当にやりたいことを発見する手法を活用し、総合的な学習や探究を推進
 - 起業、留学などの経験者や、コーチングやカウンセリングの技術保有者など質の高いメンター・ファシリテーターを派遣
 - 教員の困りごとに常時徹底伴走

(2) 学習に関連する効果又は業務効率化・利便性等に関連する効果

- ・ 総合的な学習や探究にやる気が持てない生徒が、本授業、本カリキュラムを受けることで、自分のやりたいことを見つけ、主体的に学習を推進できるようになる。
- ・ またそのノウハウを教員が取得し、学校に定着させることができ、外部依存でなく内製で授業の設計・実施ができるようになる

(3) サービスの活用場面

- ・ 探究・総合的な学習の時間の授業設計および実施および振り返り時

(4) 1サービスあたりの標準販売価格：税抜10,000円/人※交通費は応相談（出張回数・距離・人数によっては追加費用ご相談）

2. サポート内容（サービスの利用に際しての自社のサポート体制等）

面談、計画の策定～コンテンツ作成・準備

下記のような課題感をヒアリングし、計画に盛り込む

- ・ オーダーメイドの授業・プログラム企画支援
- ・ 各種探究の出張授業・ワークショップの実施および実施サポート
- ・ 実施内容の定着と改善支援等

オンライン/オフラインの授業・ワークショップ提供（8コマ分）

※加えて、探究学習に関する相談（随時対応）、教員向け振り返り等を実施

探究学習における教員のノウハウ・時間・リソース不足という現場の課題に対し、教材準備から授業実施、生徒への個別伴走までを外部連携で包括的にサポートし解決します。

児童生徒・教職員が抱える課題

1. 子どもたちを、主体的な探究学習へと導くことが難しい(やらされ探究)
2. 画一的な探究授業に留まってしまったり、やりっぱなし探究になってしまったりと、より良い探究学習の授業企画を行う方法がわからない
3. 高度な知見・経験・外部とのネットワークや、そこへアクセスする時間などが、学校現場や教員に不足している
4. 探究学習を推進するためのリソース(地域企業との連携など)にアクセスしづらい
5. 生徒のやりたいことを引き出す技術がないため生徒面談に時間がかかってしまう

サービスが果たす役割

- **コンテンツの作成、準備**
 - コーディネーターが伴走するとともに、豊富な事例集やサンプルや動画を活用し、課題2,3,4を解決
- **オンライン、オフラインの授業提供**
 - オンライン・オフラインでの出張授業・映像授業を活用し、先生が不安になる実際の現場での実証および効果検証や改善施策に伴走。課題1を解消
- **相談窓口サポートとフィードバック**
 - 先生がサポートにしにくい生徒に対して伴走し、その結果を教員にフィードバックし改善策を共に考えることで、課題5を解消

サービスの活用風景・授業の流れ

【学校の課題】

- ・ 探究学習として何をすればよいか分からず、例年同じカリキュラムをなぞるだけで、生徒の主体性も低かった
- ・ また、生徒自身も自己探究の進め方が分からず、興味・関心を探究テーマにできない状況があった。

自己探究

興味・好奇心の深掘りと言語化を早期に型化することで、探究テーマ設定を前倒しし、生徒が自分ごととして探究に向き合える土台を構築

社会探究

自己探究のアウトプットを起点に、フィールドワークや地域連携などの具体的な行動計画を立てさせ、実社会と接続した探究活動を実行できるよう支援

進路探究

自己理解と社会探究をもとに、志望動機・志望理由書の作成がスムーズになり、総合型選抜に向けた進路実績の向上



本事業においてサービスを導入した学校設置者数・学校等教育機関数

学校設置者数	9	学校等教育機関数	10校
--------	---	----------	-----

	学校設置者名	学校等教育機関名	所在地	学校種	学年	実施内容
1	別府市教育委員会	別府市立別府西中学校	大分県	中学校	1-3	教材準備～授業実施に向けたサポート、探究学習に関する相談、振り返り（総合的な探究の時間）
2	国立大学法人 東京学芸大学	東京学芸大学附属竹早中学校	東京都	中学校	1-3	同上
3	福岡市教育委員会	福岡市立友泉中学校	福岡県	中学校	1-3	同上
4	学校法人月江寺学園	富士学苑高等学校	山梨県	高等学校	1-3	同上
5	学校法人高岡第一学園	高岡第一高等学校	富山県	高等学校	1-3	同上
6	学校法人徳心学園	横浜高等学校	神奈川県	高等学校	1-3	同上
7	学校法人立命館	立命館宇治中学校	京都府	中学校	1-3	同上
8	一般社団法人かけはし	かけはし	神奈川県	フリースクール	1-6	同上
9	横浜市教育委員会	横浜市立戸塚高等学校	神奈川県	高等学校	1-3	同上
10	横浜市教育委員会	横浜市立日野中央高等特別支援学校	神奈川県	特別支援	1-3	同上

定量的効果検証

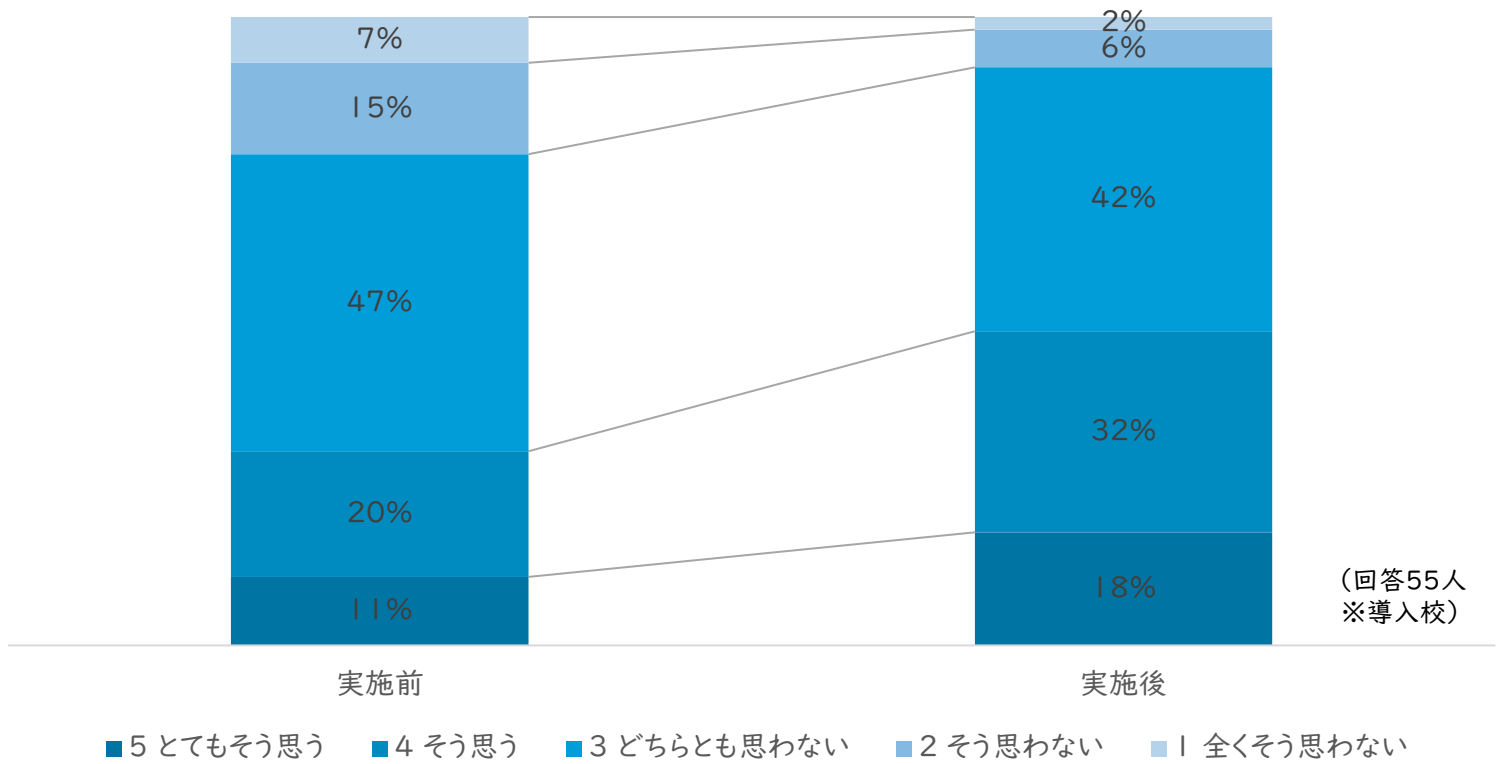
課題

生徒自身も自己探究の進め方が分からず、興味・関心を探究テーマにできない(やらされ探究)
※教員も探究のやり方がわからない

生徒の社会的テーマの発見および主体性やモチベーションを図る指標として、自己効力感の調査を実施

自己効力感に関する調査

自分たちは地域・社会・世の中を変えていけると思いますか？



「とてもそう思う」「そう思う」の生徒が1.6倍に増加

定性的効果検証

生徒の学び方

- ・ 実施前は、主要科目に対してモチベーションの低い生徒が多かったが、プログラムを通じて自分のやりたいことが見付き、探究を進める生徒が増え、更に主要科目の学習意義を見出し、モチベーションが高まる生徒が増え、ひいては自分の夢や目標に対して前向きになったり自信を持つ生徒が増加し、クラスの雰囲気が変わった（教員コメント）
- ・ 今まで化学・生物などの科目に興味をあまり持てなかったが、自分自身のやりたいことを探究していくうちに化学や生物が重要だとわかり、勉強したいという気持ちが湧いてきた（生徒コメント）

教職員の働き方

- ・ 実施前は、教員・生徒ともに、探究のやり方や意義を見出せず、「やらされ探究」となっていたが、プログラムを通して、生徒の意欲が向上する姿を見て、教員の探究学習の推進に対する意欲が向上した
- ・ また、教員・生徒間で探究学習のより良い実施方法についてコミュニケーションを取る機会も増加し、ポジティブなサイクルが回るようになった

生徒の声



最初に自己分析を徹底的にしていってことで総合型で有利に働くとわかった



ただ大学合格を目指すだけでなく大学卒業後の進路を考えるきっかけになり、それが今後の人生設計に繋がるということ



大学一本で考えていましたが専門学校という道も考えられた



自分のやりたいことをしっかり考えてから進路を決めようと思った



自分がまずやりたいことを今日学んだやり方で見つけていきたい。まずは自己分析、挑戦したいことを考えることから始めたい

教員の声



探究をやらなければいけない中で、完全に手探りの状態だったが、1年間伴走してくれたおかげで、一連の流れや型がわかり、手応えが掴めた



正直、今まで探究が何のためにあるのかがわからないまま授業を進めていたが、ようやく生徒のためになる実感を得ることができ、今後はより積極的に授業を展開できると感じている

ノウハウを共有・実践する組織風土の不足や単年度施策の限界により効果が限定的という課題を踏まえ、教員間のノウハウ共有を促す組織風土の改善と、生徒の主体性を引き出すための複数年度にわたる継続的な支援体制を構築します

直面した課題

- 成功事例やノウハウの蓄積を、先生間で共有し、実践していく仕組みが十分でないと、サービス提供による効果が限定的になってしまう
- 単年度だけの取り組みでは、主体性を引き出しきれない生徒が見られた

解決するための改善策

- 必要に応じて、管理職向け研修や全体向けワークショップなどの実施を行う必要がある
- サービスにおいて、複数年度にわたる支援計画を策定するとともに、生徒の進捗度合いに応じた支援体制の企画・実施を強化していく

■会社概要

社名	株式会社キタイエ
代表	喜多恒介
設立年月	2015年3月
本社	埼玉県所沢市東狭山ヶ丘3丁目2854番地の14
資本金等	500万円
従業員数	25名※業務委託含む
事業内容	①若者向けのキャリアスクール ②学校向けの出張授業および経営改革支援 ③探究学習推進プラットフォーム事業 ④コーチングスクールの運営

■お問い合わせ窓口

担当:喜多恒介

電話:080-5424-1051

Mail:kitaie.finance@kitaie.com